

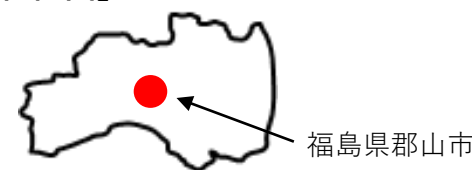
真面目に楽しく農作物と向き合ってくれる方、大歓迎！ 関係機関一体となって就農をサポートします！

- 東京から新幹線で約80分とアクセス良好。
- 就農相談から就農後のフォローアップまで切れ目のない支援。
- 西部、中部、東部各地区の自然条件を活かした様々な農産物にチャレンジできる。

【農産物の一例】

米（あさか舞、ASAKAMA1887）、野菜（キュウリ、トマト）、花き（トルコギキョウ）、きのこ（なめこ、シイタケ）、果樹（特選郡山梨）、肉用牛（うねめ牛）等

【位置図】



福島県郡山市

取組前

- 就農相談件数の増加
(R4:92件→R5:142→R6:160件)
→就農への関心が高まる中
就農前のイメージと就農後の現実とのギャップが生じることも・・・
- 就農相談内容の多様化
→対応に専門的かつ幅広い知識が必要
- メール配信サービスによる農業関連情報の提供
→開封率不明、登録者の属性・ニーズが不明確
- 認定農業者・認定新規就農者が配信対象
→就農希望者への事前の情報発信が不足

取組内容

- 事業活用により、就農支援員を配置、相談受付から就農後のフォローアップまで切れ目のない支援を実施
- 市の農業用LINE「Agri Connectこおりやま」開設
農業に特化した情報配信により、さまざまな情報を発信し、登録者数は500人
誰でも登録可能、属性や居住地域を登録頂くことで、登録者が欲しい情報を優先的に受け取ることができる

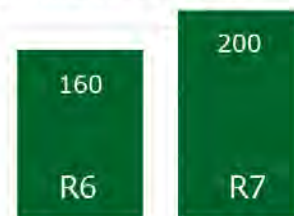


取組後(成果)

- 新規就農相談対応件数は延べ200件（前年比125%）
- 年間70名がサポート窓口を利用
- 年間4回の就農相談会の相談対応件数は53件

令和7年度の青年等就農計画認定認定件数8件
相談者の約10人に1人が就農

就農相談件数（R6～R7）



【誘致体制】

《新規就農に関する総合支援》

郡山市農業政策課

《技術・経営指導》

福島県県中農林事務所農業振興普及部

《農地確保支援》

公益財団法人福島県農業振興公社

（福島県農地中間管理機構）

郡山市農業委員会

《機械・施設等の確保支援》

福島さくら農業協同組合

《農業者による指導》

郡山市指導農業士会、青年農業士会

新規就農者や研修生の声

- 研修中から就農計画の作成支援や金融機関の相談対応を受けられたことで、就農と同時の施設導入に間に合わせることができた。
- 市の農業用LINE「Agri Connectこおりやま」の内容が充実しており、必要な情報を受け取ることができた。

新規就農者誘致環境整備事業 活用年度：令和7年度

【問合せ先】 郡山市役所 農商工部 農業政策課

TEL：024-924-2201

E-mail：nougyouseisaku@city.koriyama.lg.jp

HP：<https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/111/>